

平成 28 年度 第 1 回 かほく市子ども・子育て会議 会議録

○会議の概要

開催日時	平成 28 年 12 月 19 日 (月) 13 時 30 分から 15 時 00 分まで
開催場所	かほく市役所 西フロア 3F302 会議室
出席委員状況	出席委員 9 名
	欠席委員 2 名
傍聴者	0 名
議題	(1) かほく市子ども・子育て支援事業計画の点検・評価について (2) かほく市の特定教育・保育施設の配置や運営の調査結果について (3) その他 平成 28 年度第 2 回かほく市子ども・子育て会議の開催について
配付資料	・ 会議次第 ・ 資料 1 かほく市子ども・子育て支援事業計画の点検・評価について ・ 資料 1：補足 かほく市子ども・子育て支援事業計画の点検・評価について ・ 資料 2 かほく市の特定教育・保育施設の配置や運営の調査結果について

○議事要旨

発言者	発言要旨
1 開会	
2 部長あいさつ	
3 議事	
	(1) かほく市子ども・子育て支援事業計画の点検・評価について
事務局	<p>[資料 1 及び資料 1 補足に基づき、説明]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・かほく市子ども・子育て支援事業計画の 6 つの基本目標について、取り組みの方法、評価項目の割合、見直し・検討が必要な事項について説明。</li> <li>・全体として「達成した (38.5%)」、「ある程度達成した (47.1%)」合計 85.6%で達成率は 8 割以上となった。</li> <li>・幼児期 (3~5 歳) 教育・保育の量の見込みと確保方策の状況について説明。</li> <li>・教育事業について 1 号認定の見込みは利用希望数より確保数が上回り、体制は整っている。2 号認定の平成 27、28 年度の見込みは利用希望数より確保数が下回り、体制が整っていない状況です。平成 29 年度を目途に市内保育園のいずれかを認定こども園への移行を目指し提供体制を整えます。</li> <li>・保育事業について 1 号・2 号認定の見込みは利用希望数より確保数が上回り、体制は整っています。認定こども園移行までの平成 27、28 年の間は必要に応じて一時的な定員の見直しを行います。</li> <li>・3 号認定は利用希望数が確保数より上回った場合、小規模保育の推進を図り確保していきます。</li> <li>・平成 29 年 4 月うのけ幼稚園が認定こども園へ移行予定、平成 30 年 4 月木津幼稚園が認定こども園へ、かほく保育園 (仮称) が小規模保育事業開所予定です。</li> <li>・地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策の状況について説明。</li> <li>・子育て短期支援事業 (ショートステイ) は現在かほく市では実施していません。要望</li> </ul>

	<p>もない為、達成率は0%です。その他の項目達成率は100%以上です。</p>
会 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>何かご意見、ご質問等ありましたらお願いします。</li> <li>実際に、子ども総合センターを利用したことのある委員がいらっしゃれば、是非ご意見をお聞かせ願います。</li> </ul>
委 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>私は個人的にもサークルでも利用しています。現在、かほく市には3箇所子育て支援センターがありますが、初めて子育て支援センターを利用する方も多く見受けられます。子育ての悩みを先生に相談したり、ママ同士が互いに悩みを話したりできて、とても良い場所だと思います。</li> </ul>
会 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>その他、何かご意見、ご質問等ありましたらお願いします。</li> </ul>
委 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>評価項目の割合で不明・無回答が11.4%あります。ショートステイの説明はありましたが、他はどのような理由なののでしょうか？</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼稚園の方で実施していない事業に関しては回答しなくても良いと返答した為です。</li> </ul>
会 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施していない事業に関しては、回答が出来ないと言う事ですね。</li> <li>その他、何かご意見、ご質問等ありましたらお願いします。</li> </ul>
委 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>認定こども園は、どういうものですか？</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育園は保育を必要としている人しか利用できない施設であり、幼稚園は幼児教育を目的とした施設である。認定こども園は、保育をしながら幼児教育を受けられる。認定こども園とは、保育園と幼稚園の両方の機能を兼ね備えた施設です。家の都合等で仕事を辞めた場合、保育園は退園しないといけないが認定こども園だと退園の必要がないというメリットがあります。</li> </ul>
会 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本項目①～⑥について他に、ご質問等ありましたらお願いします。</li> </ul>
委 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>ショートステイ、トワイライトステイ、放課後子ども居場所づくり等の事業は、要望があれば前向きに実施する方向ですか？</li> <li>子ども総合センタ「おひさま」のPR等のかほく市は大変頑張っているように思うし、利用者もどんどん増えているように思う。しかし、トワイライトステイや放課後子どもの居場所づくり事業については少しPRが足りないように思う。いかがでしょうか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども・子育て支援事業計画の当初にアンケートを実施しました。その際に、ショートステイのニーズが全くないとなっているが、隠れニーズはあると思うというご意見がありましたが、ショートステイ、トワイライトステイは緊急性を伴う場合が多くニーズの数値として表れないものと認識している。</li> <li>今後、保育体制を変えていく予定となっております。その際、民営化していく施設にショートステイ、トワイライトステイ機能を実施の方向で考えています。</li> <li>「放課後の子どもの居場所づくりの充実」では、放課後子ども教室の実施には至らなかった。この項目は教育委員会と連携を密に取る必要がある事業であり、平成28、29年度で課題を整理し進めて行く必要があると思っています。</li> </ul>
委 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>ありがとうございます。</li> <li>受皿だけでなく利用希望保護者の事も考えてもらえたらと思います。</li> </ul>
会 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ワーク・ライフ・バランスについて「達成していない」割合が高くなっていますが、なぜでしょうか？</li> </ul>
委 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業向け「育児応援事業所奨励金」は、どのように案内をしていましたか？</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業への案内は、現在まだ出来ていない状態です。平成29年度にワーク・ライフ・</li> </ul>

	<p>バランスの予算を組み込みたいと思っております。内容は未定ですが、パンフレット等を作成し企業への周知活動をしたいと思えます。</p>
会 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ F委員の会社では、独自のワーク・ライフ・バランスを実施していますか？</li> </ul>
委 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 月、水曜日、給与、賞与支給日の定時退社のアナウンスが流れます。(退社後のサークル活動的な事を促す事もあります。)</li> <li>・ 20時の全館一斉消灯を実施している。(その後、点灯はしますが意識付けとして行っています。)</li> <li>・ 父母子育て教室や介護教室も単発でやっています。</li> </ul>
会 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事務局で、このような内容は把握していましたか？</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども・子育て会議で理解を得て把握しています。</li> </ul>
会 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ⑤子どもの安全の確保について「達成していない」割合が高いですが、見直し・検討が必要な項目の中に、コミュニティスクール事業とさらなる連携強化を図るとありますが、この事でH委員は何か思う事はありますか？</li> </ul>
委 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今年から始まった事業で、学校もわからないなりに地域との関わりを大切にできたと思います。</li> <li>・ コミュニティスクール事業は県内初の事業ですが、コーディネーターの配置等、地域と学校が連携できる、とてもよい取り組みだと思えます。今後もあまり学校の負担にならないように継続できたら良いと思えます。</li> <li>・ 防犯対策について、これまでも続けている地域の見守り隊のボランティアですがコミュニティスクール事業で何かのお返しが出来れば良いと思えます。学校に何か出来る事、協力できる事はないかという意識を地域で高めてもらえたらと思えます。</li> </ul>
会 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ありがとうございます。</li> <li>・ T委員はPTAの立場から、コミュニティスクール事業に関わりを持っていますか？</li> </ul>
委 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高松小学校のコミュニティスクールに参加しています。</li> <li>・ 先日、5、6年生を対象に“職業を学ぼう”を実施。市内企業の方から仕事の話聞く事が出来ました。貴重な経験でとても良かったと思えます。これからもコミュニティスクールを継続して欲しいと思えます。</li> <li>・ 防犯、犯罪対策は地域として不足している事が多くあると思えます。学校任せではなく、市としても何か対策をしてもらえたらと思えます。</li> </ul>
会 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ありがとうございます。</li> <li>・ その他、何かご意見ご質問等ありましたらお願いします。</li> </ul>
(2) かほく市の特定教育・保育施設の配置や運営の調査結果について	
事務局	<p>[資料2に基づき、説明]</p>
会 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご質問も含めてご意見もあればお願いします。K委員、ご意見ありませんか？</li> </ul>
委 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受け皿がしっかりして、今はニーズを把握していない状態ですが、3歳位までは自分で育てる。小学校3年生位までは家で保育した方が良いと私は考えています。仕方がないのだけれど、0・1歳児の入園、ショートステイ等の対応は、“子育て”そのものに不安を覚えます。</li> </ul>
会 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学童の立場からのご意見、ありがとうございます。</li> <li>・ 幼稚園の立場から何かご意見はありませんか？</li> </ul>
委 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ K委員と同じ意見で“つ”のつく時期(9歳)までは保護者の元にいる方が良いと思</li> </ul>

	<p>います。仕事で遅くなる等、事業者でも対応する時代なのかと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ショートステイとは、どのようなものですか？</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たとえば、夜 10 時までの夜間保育をいいます。トワイライトも含めてショートステイ事業としています。</li> </ul>
会 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありがとうございます。</li> <li>・その他、何かご意見ご質問等ありましたらお願いします。</li> </ul>
(3) その他 平成 28 年度第 2 回かほく市子ども・子育て会議の開催について	
事務局	<p>次回会議の議事（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・うのけ幼稚園と市内公立保育園の定員設定及び変更（子ども子育て支援法第 77 条の 1）</li> <li>・平成 29 年度の具体的な取組み</li> </ul> <p>次回会議開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 29 年 3 月 14 日（火）13：30 から</li> </ul>
4 閉会	
	<p>市民部長あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・⑤子どもの安全の確保について、子ども・子育て支援事業計画の冊子（P61、62）に 7 つの項目内容が明記されています。地区の要望に的確に対応しながら進めている事を補足としてお伝えします。</li> </ul>